# 2022 年度 市野与進こども園 事業計画

価値観が多様化する社会を生き抜く力として、数年前より非認知能力の重要性が注目されています。特に近年の研究から、この非認知能力はより豊かな人生を送るための大切な能力であり、乳幼児期に身につけるべき能力としてとても重要視されています。

乳幼児期における教育では、子どもが自分の気持ちや主体性を身近なおとなから大事にしてもらうことで、愛されている、守られている、自分は自分のままでいいのだ、という絶対的な安心感のもと自己肯定感が育まれます。

また、「最後までやり抜く粘り強さ」「感情をコントロールする力」「計画を立てて実行する力」など数値化することができない力を育むことで、非認知能力が養われると考えます。

保育教諭は子どもの自己肯定感や非認知能力の育ちを支えることが責務です。そのためには、日々の保育の省察を重ね、他者との対話を通して子どもの育ちを共有し保育を見える化することで、専門性を高めることが重要となります。

2021 年度は、外部研修の機会は減少したが、園内研修や勉強会等で今までの教育・保育の内容を職員一人一人が振り返り、互いに意見交換することで保育の質の向上を目指し、実践に繋げることができました。

2022 年度については、これまでに実施してきた「発達に合わせた環境作り」を基本にしながら、「こども主体の保育」について、さらに理論的な学びを深め、実践することで職員が「保育が楽しい」と実感でき、日常的に保育を語り合える保育者集団を目指します。

#### 【教育保育理念】

利用者の立場に立ち、人と人とのつながりを大切にしながら 子どもの発達を促す教育・保育

# 【本年度のテーマ】 「対話による子ども主体の保育」

#### 【重点目標及び施策】

- ① 保育サービスの質の向上
  - 1)子どもの認知発達理論に基づく保育実践(構成論)の学びを深め、保育者主導の「させる」保育から、子ども自らが「やってみよう」と思える環境づくりを目指す。
  - 2)保育ドキュメンテーションの実施
    - ・子どもに対する観察力を養い、記録を通して実践を振り返る。
    - ・職員間で対話(毎日の10分間ミーテング)することで様々な保育観に触れ、保育の幅を広げる。
  - 3) 保育中の安全管理体制づくり

「事故報告」「ヒヤリハット」を通じて、子どもの育ちや職員自身の行動分析から管理体制を整える。

4) 保護者支援の充実化

保育参加の実施や保護者との「1分間コミュニケーション」を通して、子どもの成長が感じられるよう 「保育の見える化」に努める。

#### ② 職員が働きやすい環境作り

- 1)業務の効率化を図るために記録業務の ICT 化を検討する。
- 2)各会議や話し合いのスケジュール化や持ち帰り仕事をなくす等々、時間を有効活用し効率化を図る。

# ③ 人材確保と育成

- 1)就職希望者に向けた「教育・保育」の内容が見える情報提供 実習生の積極的受入れや近隣大学への求人情報提供をしたり、就職説明会やHPを有効活用する。
- 2) 経験年数やそれぞれの職員に求められる資質に応じた人材育成 計画的にキャリアアップ研修に参加すると共に、事業目標を基にして職員一人ひとりが、目指す"保育 士像"に近づけるよう具体的な目標を見出す
- 3) 聖隷こども園保育園と保育・給食・保健に関する情報共有や研修会に参加し、職員の専門性を高め一人ひとりのスキルアップを図る。
- ④ 「地域における公益的な取組」を含む地域貢献活動の充実
  - 1)在園児保護者を対象に「親子ふれあい遊び」を年数回実施する。
  - 2)地域の子育て中の保護者を対象に「離乳食講座」「ベビープログラム」「園庭開放」等を実施し、「親子ひろば」の充実を図る。
  - 3) 育児不安の解消や入園の参考にしてもらうよう、保育参加(体験)を呼びかける。

#### 【定員及び4月現在園児・職員予定数】

		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
利用定員	2,3 号認定 〈1 号認定〉	20	21	$\begin{array}{c} 34 \\ \langle 2 \rangle \end{array}$	35 ⟨3⟩	35 ⟨3⟩	35 ⟨3⟩	180 〈11〉
R 4年度 新入園児	2,3 号認定 〈1号認定〉	10	10	$\begin{pmatrix} 1 \\ \langle 0 \rangle \end{pmatrix}$	2 ⟨0⟩	$\begin{pmatrix} 2 \\ \langle 0 \rangle \end{pmatrix}$	$1 \\ \langle 0 \rangle$	2 6 ⟨0⟩
在園児	2,3 号認定 〈1 号認定〉	1	19	26	2 6 ⟨3⟩	24 ⟨5⟩	30 ⟨2⟩	126 (10)
園児計	2,3 号認定 〈1 号認定〉	11	29	27	28 ⟨3⟩	26 (5)	31 (2)	15 2 ⟨10⟩

# クラス編成

クラス名	こもも組	もも組	みかん組	れもん組	あか組	あお組	しろ組	合 計
歳児別	0 歳児-1 1	1 歳児-16	1 歳児-9	2 歳児-16	3 歳児-28	4 歳児-26	5 歳児-31	152
園児数	1歳児-4		2 歳児-11		(1号3人)	(1号5人)	(1号2人)	(1号10人)
園児数	1 5	16	20	16	31	31	33	16 2
職員数	6	4	4	3	3	3	2	25

### 職員数

# ※カッコ内は育児休業者再掲

	園	教	主幹	保育	パート	保育	栄養士	調理員	事務員	パート	合 計
	長	頭	保育教諭	教諭	保育教諭	補助				用務員	
正規	1	1	2	21			3	1	1		30
(育児休業)				(3)							(3)
非常勤				6	4	1		1		1	13